

マンガで分かる金融知識

～正しい金融商品の選び方～

投資で気を付けることは？

資産形成の目的？

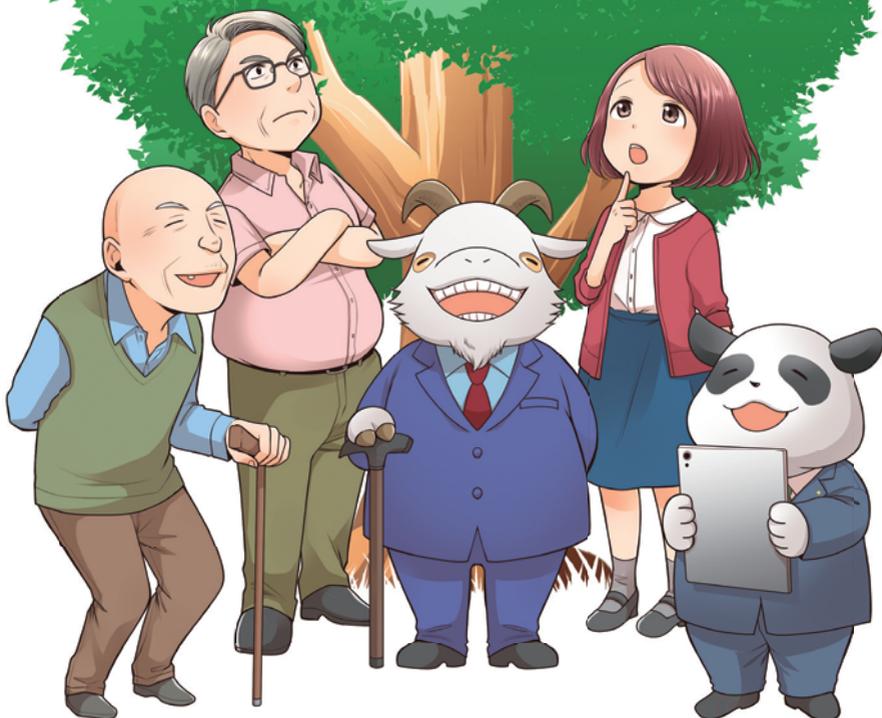
購入にかかるコスト

購入手数料？

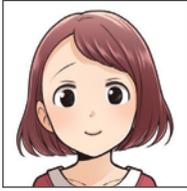
買って終わりではない!?

商品を選ぶ大事なポイント？

納得するまで買わないほうがいい？



キャラクター紹介



智子

資産形成に興味があるが難しくして手を出せていない。流されやすいタイプ。



武司

智子の父。定年退職をしたが、まだまだ元気があり余っている。



一郎

智子の祖父。スリルが大好きで投資もリスクを抱えがち。



パンダ

アイザワ証券の営業。



シロヤギ

金融知識が豊富な白いヤギ。



クロヤギ

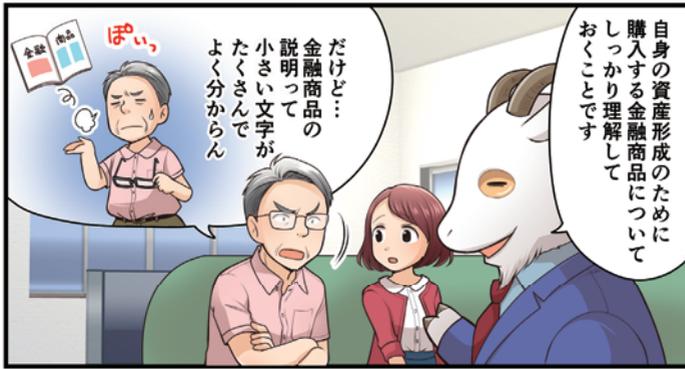
怒った姿のシロヤギ。

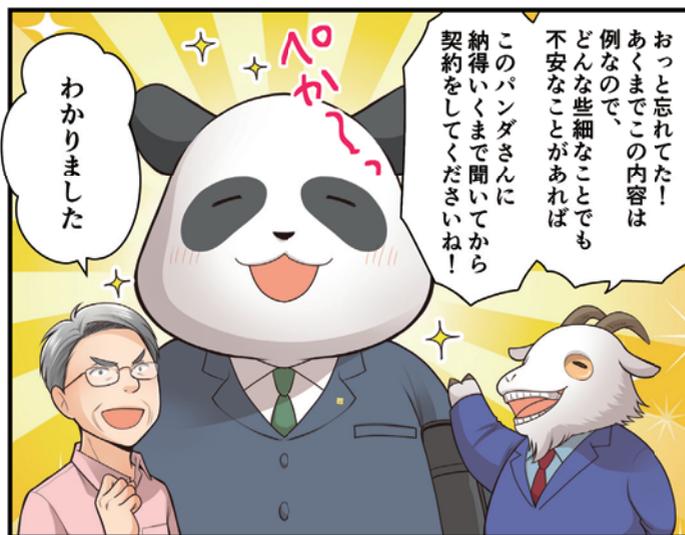
もくじ

プロローグ 正しい金融商品の選び方とは!?	02
第1話 考えよう!資産形成の目的	05
第2話 金融商品は買って終わりではない!?	07
第3話 良い部分に隠れた落とし穴	09
第4話 あなたはどちらを選択する?	11
第5話 決断は早まらないで!もっと良い商品があるかも	13
第6話 知ってる?商品の購入にかかるコスト	15
第7話 「安い」だけで選択してませんか?	17
第8話 未来で後悔しないためには	19
第9話 本当にその商品で大丈夫?	21

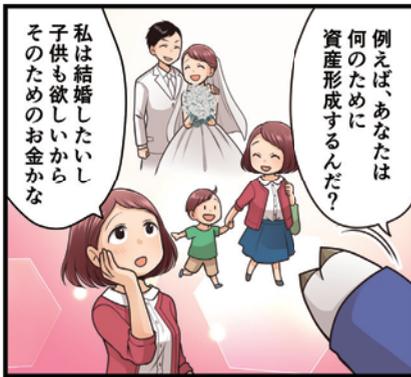
正しい金融商品の選び方とは!?







第1話 考えよう!資産形成の目的



変わりゆく目的に合わせた商品選択を

『資産形成』は何から手を付ければ良いのでしょうか？

資産形成では“何のために資産形成をするのか”考えることが重要です。

自身の投資目的に照らしてその商品があなたに適しているか考えましょう。

ライフステージごとに資産形成の目的は変わり、「僕は退職も近いし、老後のことで頭がいっぱいだよ」「退職したら家内とゆっくり2人で旅行にも行きたい」「家内が一人になっても生活できる資金は用意したいな」「面倒は避けたいから、相続でみんなが揉めないようにしたい」など、このようにライフ

ステージごとに資産形成の目的は変わり、世代によって人生設計は変化するので、自身の投資目的に適している商品を選びましょう。

ちなみに人生の三大資金は「教育資金」「住宅資金」「老後資金」。

その中でも「老後資金」だけは特殊で、お金が足りなくなってしまうと借り入れが難しいため気を付けましょう。

これで👉バッチリ! 第1話まとめ



👉 資産形成にとって大事なのは何のために資産形成をするか
投資目的にふさわしい商品を選びましょう

👉 自身の状況やライフプランを営業に伝えて相談しましょう

営業員に質問してみよう! ~質問例~

あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何ですか？



第2話 金融商品は買って終わりではない!?



金融商品は購入してからが本番

あなたに向いている商品に出会えましたか？

購入を決断するのはまだ早い！購入した後のことを考えておきましょう。

金融商品は、購入してから初めてリスクを負うことになります。

価格は毎日変動しているから、順風満帆な時もあれば逆にうまくいかない時もあります。そのため購入した商品が「どういう状況なのか」をしっかり把握しておくことが重要です。購入後、自分のライフステージと照らし合わせて持っている金融商品が本当に今の自分に適しているのか、定期的にチェックをしていくためにアフターフォローが充実しているか否かを確認しましょう。

これで👉バッチリ！第2話まとめ



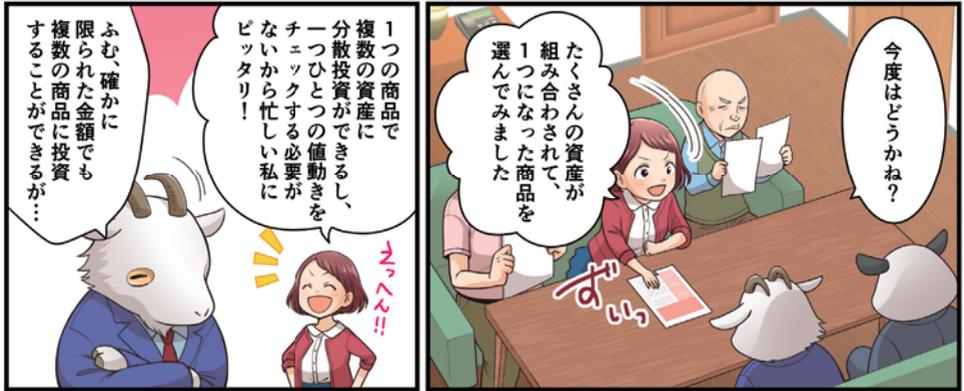
- 👉 金融商品は購入した後からリスクを負うためアフターフォローの充実度をチェックしましょう
- 👉 年齢やライフステージに合わせた定期的な見直し(リバランス等)をしましょう
- 👉 どんな状況で、営業員にアフターフォローをしてほしいのか伝えましょう

営業員に質問してみよう！～質問例～

この商品を購入した場合、どのようなアフターフォローを受けることができますか？



第3話 良い部分に隠れた落とし穴



• メリット・デメリットをしっかりと把握しよう •

仕事で昼間は忙しい人や自分でたくさんの商品を管理することが難しい人は、限られた金額でも複数の商品に投資することができる「パッケージ商品」がおすすめです。

しかしこのメリットだけに目がくらんではいけません。パッケージ商品は個別で商品を購入するときにはかからなかった別のコスト(手数料)が発生することがあります。

このようなデメリットもしっかり把握したうえで商品を選択しましょう。

これで👉バッチリ! 第3話まとめ



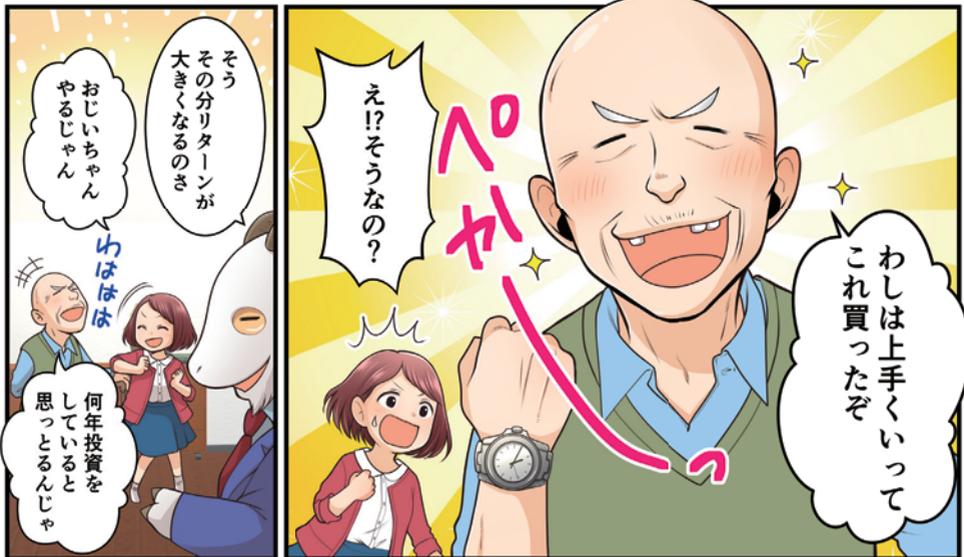
- 👉 自分の生活スタイルに合わせて購入する商品を決めることも大切です
- 👉 パッケージ商品にも個別商品にも、それぞれメリット・デメリットがある
- 👉 互いのメリット・デメリットを理解したうえで商品を選択しましょう

営業員に質問してみよう! ~質問例~

この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがありますか?



第4話 あなたはどちらを選択する？



許容できるリスクについて相談しよう

ご自身や家族の年齢・資産状況、将来設計などは、人それぞれに異なります。資産形成においては、こうしたそれぞれの状況や投資の目的に合わせたリスク(＝リターンの振れ幅)を考慮しておくことが重要です。

金融商品の値段は上がったたり下がったりするものです。儲かるときもあれば損するときもあります。

担当の営業員と自身の許容できるリスクについて、しっかり話し合うようにしましょう。

これで👉バッチリ! 第4話まとめ

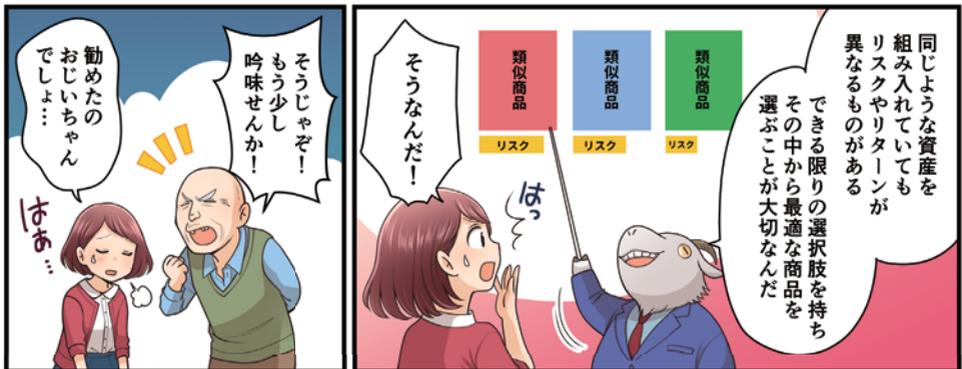
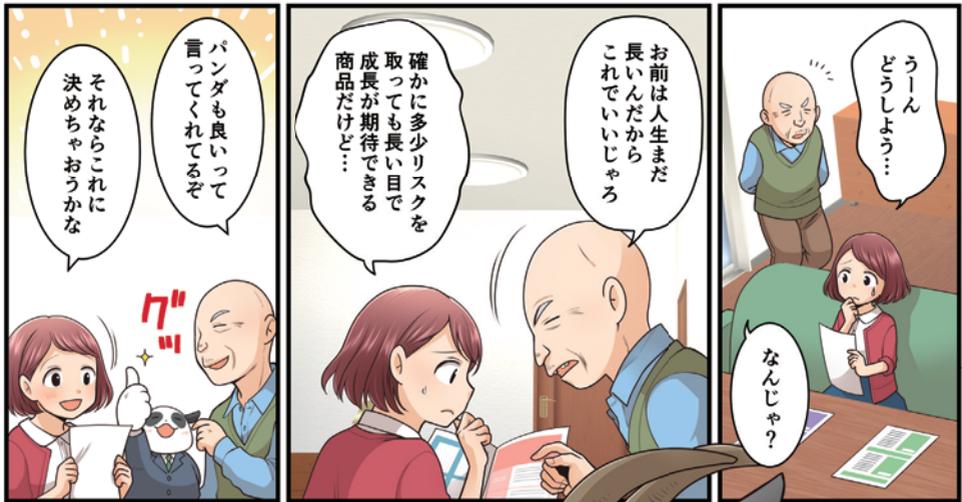
- 👉 リスクの低いものはリターンが小さく、リスクが高いものはリターンも大きい
- 👉 勧められた商品にかかるリスクについて詳細に確認しましょう
- 👉 望むリターンや、許容できるリスクについてよく担当の営業員と話し合いましょ



営業員に質問してみよう! ~質問例~

投資のリスクについて、私が理解できるように説明していただけますか?

• 第5話 決断は早まらないで!もっと良い商品があるかも •



類似商品との比較を念入りに

今度こそ商品を選んだと思いますが、まだ購入を焦ってはいけません。

金融商品には類似している商品もあり、中には比較するとリスクが低い商品もあります。

できる限り多くの選択肢を持ち、その中から最適な商品を選ぶことが大切です。そのためには営業員に必ず類似する商品がないかどうか確認し、検討してみましょう。

また類似商品のリスク・コスト・リターン等の比較を行うことで商品の特性をより理解することもできます。

これで👉バッチリ! 第5話まとめ

- 👉 金融商品の中には類似する商品もある
- 👉 その中にも、比較してリスクが低い商品もある
- 👉 勧められた商品以外にも類似する商品がないかどうか営業員に聞きましょう



営業員に質問してみよう! ~質問例~

相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。
あればその商品について説明していただけませんか?

第6話 知ってる？商品の購入にかかるコスト



発生するコストは購入時だけではない!?

金融商品を購入するうえで発生する「コスト」についてご存じですか？

ある商品を買って売った時に、たとえ収益が発生したとしても総合的に考えるとあまり収益がでていなかったということがあります。

金融商品には売買時以外にコストがかかるものもあります。

また、信託報酬などの保有している資産に対してかかる継続的なコスト、さらに成功報酬などの運用成果に応じてかかるコストなど商品によって様々です。購入する前に必ず確認しましょう。

これで👉バッチリ! 第6話まとめ

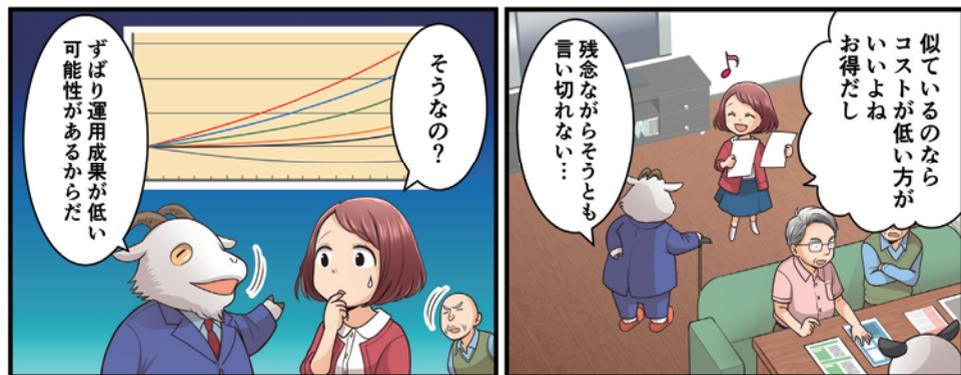
- 👉 金融商品の買付にはコストがかかり、インシャルコスト (EX:販売手数料)、だけでなくランニングコスト (EX:信託報酬、成功報酬) などもあります
- 👉 “0%”だけでなく、具体的な金額も把握しておきましょう
- 👉 金融商品にかかるコストには、購入前の商品説明から購入後のフォローまでトータルサービスが含まれています



? 営業員に質問してみよう! ~質問例~

私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明していただけますか？

第7話 「安い」だけで選択してませんか？



費用対効果をきちんと確認しよう

実際に商品を購入するとき、中身が類似していてコストが安い商品があればそちらを選択しますよね。しかし、コストが低い商品を購入したとしても運用成果が低いと意味がありません。そのためコストだけでなく、過去の実績や見込まれる成果など費用対効果も考慮して購入する商品を選びましょう。

ちなみに比較的成本の高い商品は、インデックス(市場全体)より高い運用成果を目指すものが多く、その分情報収集・調査・分析などにコストがかかっています。一方、比較的成本の低い商品は、インデックスの動きと同様の運用成果を目指すものが多く、銘柄選定などにかかるコストが低く済む傾向にあります。

これで👉バッチリ! 第7話まとめ



- 👉 類似する金融商品でもコストが異なる場合がある
- 👉 コストの大小だけでなく、その差が生じる理由や費用対効果も大切
- 👉 勧められた商品以外にも類似する商品がないかどうか営業員に聞きましょう

営業員に質問してみよう! ~質問例~

費用がより安い類似商品はあるか。
あればその商品について説明していただけませんか?



第8話 未来で後悔しないためには



先を見据えた決断を

購入後、確認できていないケースとして挙げられるのは運用期間に制限があったり、換金・解約時に制約がかかったりすることです。

例えば投資信託の中には信託財産留保額といって、解約時に解約代金から差し引かれてしまう商品があります。

他にも換金・解約したいと思っても、一定期間解約ができない期間が設定されている場合もありますので、事前にしっかり確認しましょう。

状況によってはすぐにできない場合もあるので、購入する前に必ず理解しておくことが重要です。担当の営業員に事前に確認してみましょう。

これで👏バッチリ! 第8話まとめ

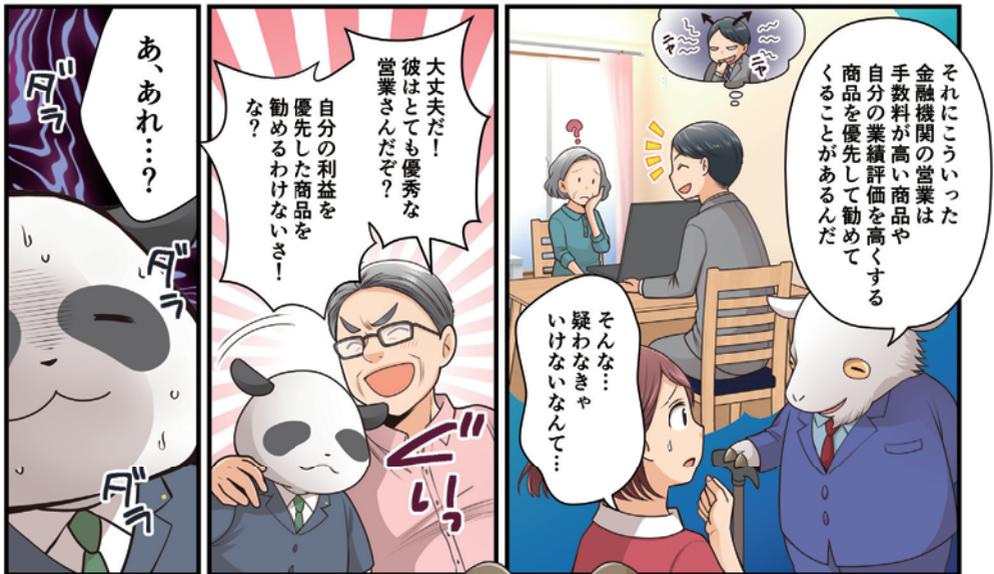
- 👉 商品毎に解約時の制約がかかる場合もある
(運用期間、信託財産留保額等)
- 👉 解約時の制約の有無、その詳細について確認しましょう
- 👉 投資信託説明書(交付目論見書)を必ず確認しておきましょう



? 営業員に質問してみよう! ~質問例~

私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明していただけますか?

第9話 本当にその商品で大丈夫？



納得した商品選択をするために

これまでのポイントを押さえて商品を選び抜いたと思いますが、最後に確認していただきたい点があります。

それは勧められた商品が自分に適しているかどうか、ということです。

金融機関の営業の人は購入時にかかる手数料が高い商品や自分の業績評価を高くする商品を率先して勧めてくることがあります。念入りに確認して判断しましょう。

また、購入後も投資環境は常に変化していますので値動きや世の中の動向に注意して定期的に運用状況を調べるようにしましょう。

これで👉バッチリ! 第9話まとめ

- 👉 提案商品が会社や営業員の業績評価の向上を優先した商品の場合がある
- 👉 これまで(1話～8話)のポイントを踏まえ、納得ゆく商品選定をしましょう
- 👉 少しでも疑問に思うことがあれば、納得できるまで相談しましょう



営業員に質問してみよう!～質問例～

私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっていますか？

アイザワ証券

AIZAWA SECURITIES CO., LTD.

アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第3283号
〒105-7307 東京都港区東新橋1-9-1東京汐留ビルディング7階
TEL.03-6852-7700(代表)

お問い合わせ窓口



0120-925-411 (受付時間)平日 8:00~17:00